

医学・医療に携わる全ての人々に、強く提言する。

1. 医学生の臨床実習開始前の医学知識、技能の評価、認定制度（共用試験）の実効性のある資格制度としての確立。
2. 医学生の医行為実施の法的整備による診療参加型臨床実習の充実。
3. 全国共通の卒業到達目標の設定と評価の義務付けによる、医師国家試験の見直し（技能・態度を問う試験の導入）
4. 新臨床研修制度の理念の見直し；「プライマリケアに対応出来る臨床能力の涵養」から、「基本的臨床・診療能力の涵養と専門的研修の導入期としての位置付け再編」。
5. 研修指定病院基準・マッチング制度の見直しと地域別定数及び厳格な評価の導入
6. 専門医・高度医療職業人養成制度の構築と充実
7. 医学研究の将来的低迷への危惧と基礎系と臨床系大学院の充実
8. 継続性をもった生涯教育の充実